

表1 多摩26市の事業系ごみ搬入手数料（2020年4月現在）

手数料水準 (kgあたり)	市数	市名
42円	7	稲城市、狛江市、府中市、国立市 日野市、国分寺市、小金井市
40円	3	立川市、武蔵野市、あきる野市
38円	3	東久留米市、西東京市、清瀬市
35円	6	三鷹市、調布市、東村山市 八王子市、町田市、多摩市
30円	4	羽村市、青梅市、福生市 昭島市
25円	2	武蔵村山市、東大和市
24円	1	小平市

（出所）「多摩地域ごみ実態調査」と各市ホームページの確認により作成。

表2 多摩地域事業系ごみ手数料値上げの減量効果（近年改定の9市）

市名〈改定年月〉	改定前年度	kgあたり改定	改定翌年度	減量率
府中市〈2007.4〉	14,329t	30円→42円	10,202t	-28.8%
東村山市〈2008.4〉	8,116t	25円→35円	6,139t	-24.4%
西東京市〈2009.10〉	8,935t	35円→38円	6,342t	-29.0%
日野市〈2011.4〉	6,588t	25円→42円	5,410t	-17.9%
武蔵野市〈2013.4〉	9,494t	20円→40円	6,272t	-33.9%
立川市〈2014.11〉	12,660t	30円→40円	11,035t	-12.8%
八王子市〈2015.4〉	39,066t	25円→35円	31,513t	-19.3%
町田市〈2015.4〉	28,157t	25円→35円	24,994t	-11.2%
多摩市〈2016.10〉	9,998t	25円→35円	8,418t	-15.8%

（出所）事業系ごみ量は「多摩地域ごみ実態調査」の持込量。

（解説）

表1は日本一高い多摩地域の搬入手数料単価です。単価40円以上が10市あります。26市の平均単価は約36円です。表2は近年値上げした9市の改定年月、改定単価、改定前後の事業系ごみ量、減量率を示しています。すべての市で2桁%減少しています。紙類、厨芥類など減少したごみの大部分が資源化ルートへ流れたとみられます。